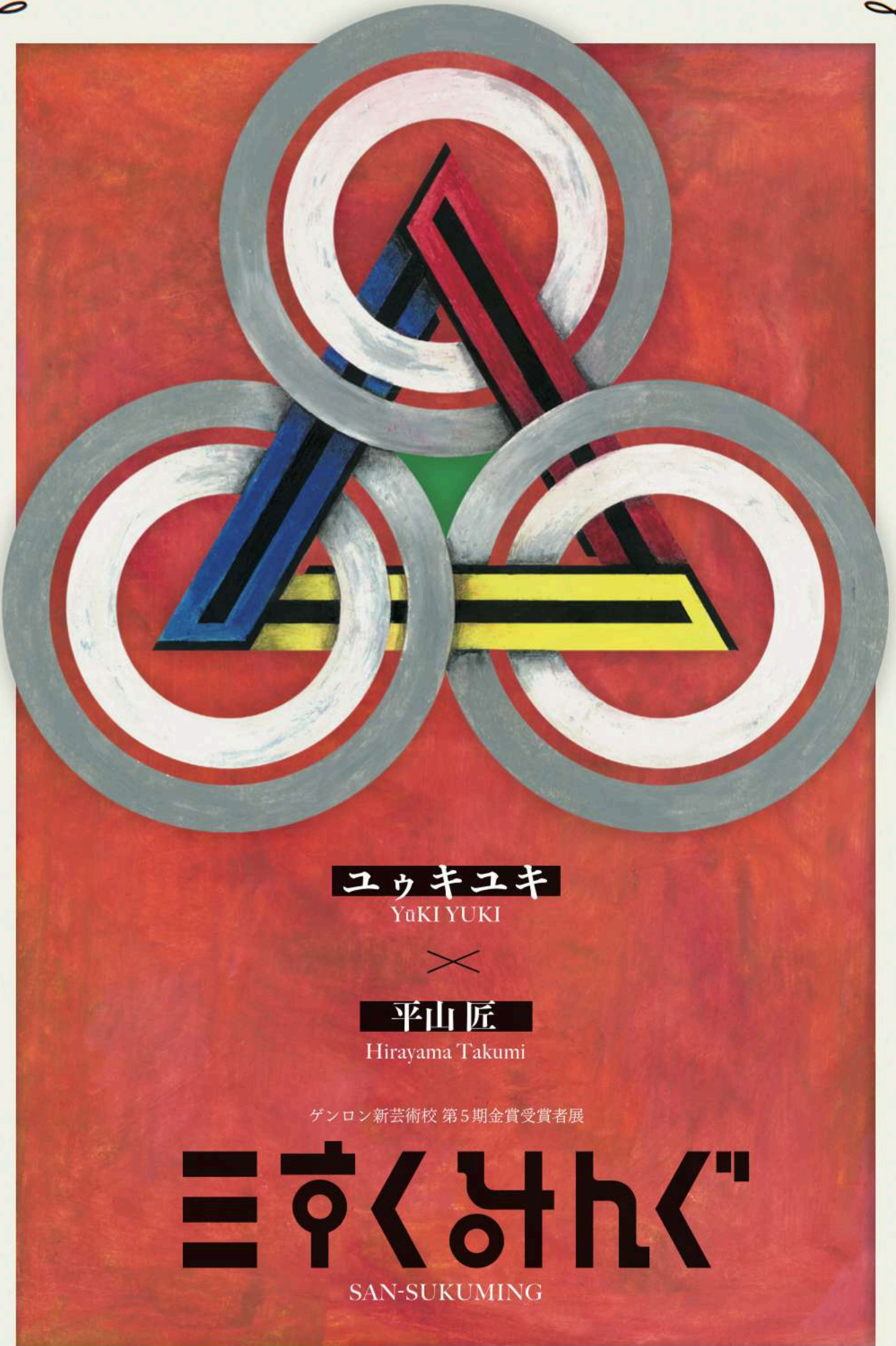


2021 6/6^{SUN} ▶ 6/20^{SUN}



ユウキユキ

YuKI YUKI



平山匠

Hirayama Takumi

ゲンロン新芸術校 第5期金賞受賞者展

三すくみく

SAN-SUKUMING

6/6・6/20 13時~21時 (会期中無休)
6/12・19 17時~20時 Bar time

会場：**元映画館。**
入場料：500円

三すくみ

SAN-SUKUMING

ゲンロン新芸術校 第5期金賞受賞者展



現代美術作家

ユウキユキ

YuKIYUKI

静岡県出身。

東京藝術大学大学院美術研究

科油画専攻（壁画）修士課程

修了。同大学院博士後期過程在籍

中。コスプレ、アイドル、BL などの

オタクカルチャーに関わりながら、自分

と社会、虚構や現実といった境界領域に

存在する人間の「欲望の受け皿」をテーマ

にし、様々な表現方法を用いて制作する。

ユウキと平山はどちらも、しかし異
としてきた。ユウキは前作において、
娘」関係のなかに「男装コスプレどうしの
関係の解体を試みた。一方平山は、自閉症の
2者関係の本質的な理解を追求した。それぞれが
歩んでいたふたりが、図らずも共に「3すくみ=
ことになった。前作で2者関係の愛情、性愛を解体
進め、種としての人間を相対化する「3者関係による
兄が創作した物語を原作としたインスタレーションを展開していた平山は、カレル・チャペック、ヨゼフ・チャペック
兄弟によるSF小説『R・U・R』にインスパイアされ、ロボットを生み出す兄弟（兄／ロボット／弟）の物語を創作する。
ゆきづまった2者関係の向こう側に、異なる視点から描かれた3者関係が現れる。



美術家・彫刻家

平山匠

Takumi Hirayama

1994年 東京都出身。

東京造形大学彫刻専攻卒業

東京藝術大学大学院美術教育

研究室修了。自己と他者の間に

存在する様々な“違い”や“領域”を

テーマに、陶や粘土を使ったオブジェ・

インスタレーションを主に制作。言語領域を

超越したコミュニケーションを可能とする美

術表現を日々追求している。

なる方法で、「2者関係」をモチーフ
自らが囚われている共依存的な「母/
BL」を挿入することで、閉ざされた2者
兄が創作した物語を彫刻化することによって、
抱える2者関係をめぐって、別々の方向へ
3者関係」へと辿り着き、ひとつの展覧会を作る
しようとしたユウキは、「生殖」の問題へと歩みを
生殖」という思考実験に踏み込んでゆく。前作では、
兄が創作した物語を原作としたインスタレーションを展開していた平山は、カレル・チャペック、ヨゼフ・チャペック
兄弟によるSF小説『R・U・R』にインスパイアされ、ロボットを生み出す兄弟（兄／ロボット／弟）の物語を創作する。
ゆきづまった2者関係の向こう側に、異なる視点から描かれた3者関係が現れる。

▲バーイベント▲

2021年6月12日 / 19日 17時~20時 (予定)

イベント参加者: ユウキユキ × 平山匠

▲入場料▲ 500円

ギャラリー入り口での体温測定、手指消毒、マスク着用のご協力をお願いします。
ご来場者様同士の社会的距離2mを確保いただき、37.5℃以上の発熱、咳・咽頭痛、
全身倦怠感などの症状がある方はご来場をお控えください。
来場者多数の場合は入場規制を行うことがあります。

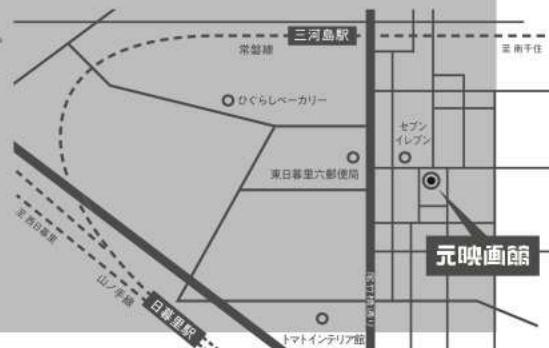
元映画館

〒116-0014

東京都荒川区東日暮里
3丁目31-18 旭ビル 2F

▼JR常磐線三河島駅より
徒歩 5分

▼JR山手線日暮里駅より
徒歩 15分



<https://www.moto-eigakan.com/>